

平成 28 年 9 月 2 日

FOCUS スパコンシステム期間占有利用ポリシー

公益財団法人計算科学振興財団スーパーコンピュータシステム利用契約約款第 9 条 2 項に定める期間占有利用ポリシーは、以下のとおりとする。

1. 期間占有（日単位）利用について

- ・「FOCUS スパコン利用者ポータルサイト」から事前予約することにより、FOCUS スパコンサービスを日単位で期間占有利用できます。

(<https://portal.j-focus.jp/> SSL-VPN 接続が必要)

- ・日単位予約可能な FOCUS スパコンサービスは以下のとおりです。

項目	単位	総提供数
A システム共用計算資源	ノード	224
B システム共用計算資源	ノード	2
C システム共用計算資源	ノード	22
D システム共用計算資源	ノード	80
E システム共用計算資源	ノード	48
F システム共用計算資源	ノード	12
G システム共用計算資源	ノード	4
H システム共用計算資源	ノード	68
インターネット高速ファイル転送サーバ	ユーザ	75
端末利用室	室	1
貸出ハードディスク(6TB)	台	4
貸出ハードディスク(20TB)	台	1
貸出ハードディスク(32TB)	台	2

- ・利用単位の 1 日は、午前 10 時から翌日午前 10 時までの 24 時間とします。
- ・サービスの実利用時間に関わらず、予約分（単位数×日数）の料金を課金します。
- ・各サービスの利用料金は「FOCUS スパコン利用料金表」を確認ください。
(<http://www.j-focus.or.jp/focus/fee.html>)
- ・予約は、利用開始予定日の 2 業務日前の午前 9 時まで受付けます。
- ・利用開始日は土・日・祝日を除く平日に限ります。
- ・共用計算資源利用予約については、FOCUS スパコンの各システムの利用状況により予約を承ることができない場合があります。予約の確定については業務運用グループから予約者及び連絡責任者へメールにて連絡いたします。
- ・貸出ハードディスクを郵送にて送付/返却の場合は、財団までの発送日/到着日を含めた日数を含めて予約してください。（発送日/到着日は平日に限ります）

2. 期間占有（月単位、年度単位）利用について

- **FOCUS** スパコンサービスを月単位または年度単位で期間占有利用できます。
期間占有利用申請書の提出が必要ですので、事前に業務運用グループまでメール（unyo@j-focus.or.jp）でご連絡ください。
- 月単位及び年度単位で予約可能な **FOCUS** スパコンサービスは以下のとおりです。

項目	単位	総提供数
A システム共用計算資源	ノード	224
C システム共用計算資源	ノード	22
D システム共用計算資源	ノード	80
E システム共用計算資源	ノード	48
F システム共用計算資源	ノード	12
G システム共用計算資源	ノード	4
H システム共用計算資源	ノード	68
専用フロントエンドサーバ Light	台	17
専用フロントエンドサーバ Thin	台	8
専用フロントエンドサーバ Medium	台	8
専用フロントエンドサーバ Fat	台	4

※共用計算資源を利用する場合は、専用フロントエンドサーバの利用も必須です。

※F 及び H システム共用計算資源並びに専用フロントエンドサーバは月単位でのみ提供可能です。

- 利用単位は以下のとおりです。
 - 月単位
利用当月の 1 日から末日までの 1 か月とします。
但し、専用フロントエンドサーバのみ月の途中からの利用が可能です。
(月の途中からの利用でも 1 か月分の全額課金とします。)
 - オフピーク月単位 ※A システム共用計算資源のみ対象
利用当月の 1 日から末日までの 1 か月とし、利用月は 4 月から 9 月までの最長 6 か月とします。
 - 年度単位
利用開始日から当該年度末日までとします。
- サービスの実利用時間に関わらず、期間占有分（単位数×期間）の料金を課金します。
- 各サービスの利用料金は「**FOCUS** スパコン利用料金表」を確認ください。
(<http://www.j-focus.or.jp/focus/fee.html>)

3. 予約の上限

・ FOCUS スパコンサービスの予約は、下記に定める上限の範囲内にて受付けます。

予約資源の上限（日単位）

項目	期間	月上限值
A システム共用計算資源	4月～9月	3,000 ノード・日
	10月～3月	1,500 ノード・日
B システム共用計算資源	4月～3月	30 ノード・日
C システム共用計算資源	4月～3月	360 ノード・日
D システム共用計算資源	4月～9月	1,200 ノード・日
	10月～3月	600 ノード・日
E システム共用計算資源	4月～9月	720 ノード・日
	10月～3月	360 ノード・日
F システム共用計算資源	4月～9月	180 ノード・日
	10月～3月	90 ノード・日
G システム共用計算資源	4月～3月	60 ノード・日
H システム共用計算資源	4月～9月	900 ノード・日
	10月～3月	450 ノード・日
インターネット高速ファイル転送サーバ	4月～3月	なし
端末利用室	4月～3月	なし
貸出ハードディスク	4月～3月	台数制限なし 最長 4 週 / 台

※キャンセルした場合も、月上限值としてカウントします。

※上限を超える予約をご希望の場合は、業務運用グループ (unyo@j-focus.or.jp)
までご連絡ください。

※システムを全占有する必要がある大規模並列化の検証などを行う場合は、上記の
制限にかかりません。（ご相談ください）

予約資源の上限（月単位）

項目	期間	月上限值
A システム共用計算資源	4月～9月	100 ノード
	10月～3月	50 ノード
C システム共用計算資源	4月～3月	10 ノード
D システム共用計算資源	4月～9月	40 ノード
	10月～3月	20 ノード
E システム共用計算資源	4月～9月	20 ノード
	10月～3月	10 ノード
F システム共用計算資源	4月～9月	6 ノード
	10月～3月	3 ノード
G システム共用計算資源	4月～3月	2 ノード
H システム共用計算資源	4月～9月	30 ノード
	10月～3月	15 ノード
専用フロントエンドサーバ	4月～3月	なし

予約資源の上限（オフピーク月単位）

項目	期間	単位	月上限值
A システム共用計算資源	4月～9月	16 ノード	96 ノード

※上限値はシステム全体かつ1課題あたりの最大値です。

※月単位、年度単位とは別に、最大で96ノードまで占有可能です。

予約資源の上限（年度単位）

項目	期間	単位	年上限値
A システム共用計算資源	4月～3月	16 ノード	96 ノード
C システム共用計算資源	4月～3月	4 ノード	20 ノード
D システム共用計算資源	4月～3月	4 ノード	24 ノード
E システム共用計算資源	4月～3月	4 ノード	16 ノード
G システム共用計算資源	4月～3月	2 ノード	2 ノード

※上限値はシステム全体かつ1課題あたりの最大値です。

※月単位、オフピーク月単位とは別に上記の上限値まで占有可能です。

予約回数の上限（日単位のみ）

項目	月上限
A システム共用計算資源	4 回
B システム共用計算資源	8 回
C システム共用計算資源	4 回
D システム共用計算資源	4 回
E システム共用計算資源	4 回
F システム共用計算資源	4 回
G システム共用計算資源	4 回
H システム共用計算資源	4 回
インターネット高速ファイル転送サーバ	4 回
端末利用室	4 回
貸出ハードディスク	4 回

※ 予約回数のカウントは予約開始日を基準とします。

（例：5/30～6/3 の予約は5月としてカウント）

また、キャンセルした場合も、予約回数としてカウントします。

4. キャンセルポリシー

各 FOCUS スパコンサービスの期間占有利用については、以下のキャンセル料金が発生します。

期間占有（日単位）利用

項目	予約数	キャンセル時期		
		予約時から 10 業務日前 9 時まで	10 業務日前 9 時以降 4 業務日前 9 時まで	4 業務日前 9 時以降
A システム	1～ 16 ノード	—	—	100%
	17～ 80 ノード	—	50%	100%
	81～224 ノード	25%	50%	100%
B システム	1～ 2 ノード	—	—	100%
C システム	1～22 ノード	—	—	100%
D システム	1～ 8 ノード	—	—	100%
	9～40 ノード	—	50%	100%
	41～80 ノード	25%	50%	100%
E システム	1～ 8 ノード	—	—	100%
	9～24 ノード	—	50%	100%
	25～48 ノード	25%	50%	100%
F システム	1～ 6 ノード	—	—	100%
	7～12 ノード	—	50%	100%
G システム	1～ 4 ノード	—	—	100%
H システム	1～ 16 ノード	—	—	100%
	17～ 32 ノード	—	50%	100%
	33～68 ノード	25%	50%	100%
端末利用室	1 室	—	—	100%

期間占有（月単位、年度単位）利用

項目	キャンセル時期
	利用承認通知後から
A システム	100%
C システム	100%
D システム	100%
E システム	100%
F システム	100%
G システム	100%
H システム	100%
専用フロントエンドサーバ	100%